

自律適応型マッサージチェア「ほぐし屋 筋さん」の開発

目的

個人の凝りに適応可能な、

自律適応型マッサージチェア「ほぐし屋 筋さん」の開発



背景

例：家族四人でマッサージチェアを使用

じい

腰が凝る

ちち

全体的な疲労

ばば

肩が凝る

はは

肩と腰が凝る



マッサージチェア



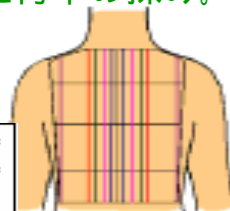
個々人の凝りを解消する
マッサージが望まれる

マッサージチェアの改良ポイント

プロのマッサージ (個人適応、手順、技術)

- ・一定のマッサージ手順。
- ・ユーザの凝りに適応した揉み回数の変更。
- ・凝り具合に適応した左右非対称の揉み。
- ・3本の線(1線、2線、3線)に沿った背中中の揉み。
- ・単方向の揉み。

第1線
第2線
第3線



プロのマッサージ師とマッサージチェアとの相違点

既存のマッサージチェア

技術 + 手順

プロのマッサージ師

技術 + 手順 + 個人適応

「ほぐし屋 筋さん」では
個人適応を導入

システム概要

